

20

水戸日建工科専門学校 2年

鯉渕 拓輝、関川 柊、沼尻 健吾

Heart care village

～大切な人と共に逢う空間～



水戸日建工科専門学校

建築インテリアデザイン科 二年 鯉淵 拓輝

関川 柊

沼尻 健吾

建物用途：こどもホスピス

■はじめに

ホスピスの起源は 1982 年にイギリスのイースト・オックスフォードで世界初のこどもホスピス「ヘレンハウス」が誕生したのがはじまりです。

ホスピスには「医療併設型」「福祉施設型」「コミュニティー型」の形態があります。現在日本では約 2 万人の命の危険に脅かされた難病のこども達が居ると言われています。日本のホスピスは 378 箇所あり、こどもホスピスは大阪に 3 箇所、東京に 1 箇所存在しています。

■コンセプト

こどもホスピスは高齢者のような看取りの為の施設ではなく、医療に通じた人がいて難病のこどもに居場所を提供したり、兄弟や保護者の支援をしたりする場所です。最期を看取る場所ではなく、最期の中でも楽しい思い出を作る場所であり、色んな経験ができる場所、自分の夢を叶えられる場所を設計しました。

# Heart care village

～大切な人と共に逢う空間～



卒業設計テーマ A (これも一つの SDGs)



■こどもホスピスに対する社会の動き



ネットニュースに取り上げられるように、こどもホスピスの存在意義が大きくなりつつあります。ホスピスという施設の捉え方を社会全体で考え直すタイミングだと記載されています。

引用先  
いつまでも心に残る思い出を 難病の子どもと家族の願いがかなえる場所：朝日新聞デジタル (asahi.com)

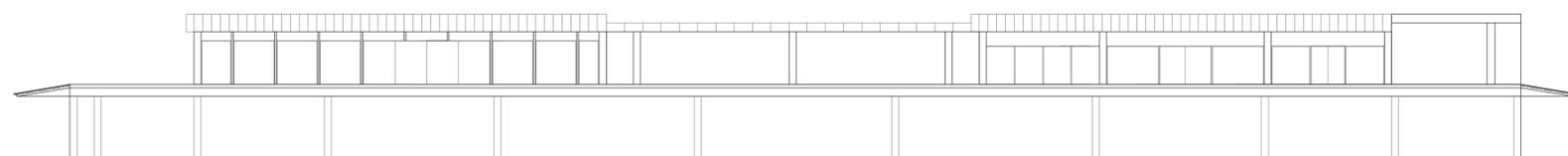


こども家庭庁とは 2023 年 4 月 1 日に設置される国の行政機関です。文部科学省がこども家庭庁と協力し、ホスピスの普及に何が必要かを検討していく方針です。

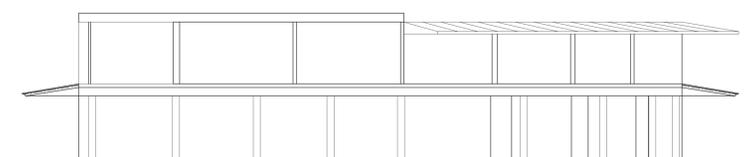
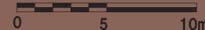
引用先  
こども政策の推進 (こども家庭庁の設置等) | 内閣官房ホームページ (cas.go.jp)  
「こどもホスピス」普及へ 支援の在り方を検討 小倉少子化相 | NHK 政治マガジン

■ダイアグラム

村を構築する為の要素



本館南東立面図 1/200



本館北東図 1/200

■問題提起



- ①既存の概念  
子どもホスピスに対する古い捉え方
- ②選択肢の幅  
病院と家以外の選択肢が必要
- ③家族のケア  
誰にも相談できずに不安が溜まる

問題に対しての私たちの答え

①もっと日常敵に

ホスピスは重たいものだと思われている為、もっと日常的なものだと社会全体で認知するべきである。

その先で民間の子どもホスピスがプロジェクトで終わらず、実現しやすい社会にする。

②新たな選択肢を

病院と家以外の選択肢がなく難病の子どもが自由に遊べる場所が少ないと思い、親も安心して遊ばせてあげられるように新たな選択肢として子どもホスピスが必要だと思います。

③コミュニティの場を

同じ境遇の人同士のコミュニティの場を提供し、少しでも家族の不安を減らす。

■私たちが考えるこれからのホスピスの在り方

- 社会全体が難病の子供をサポートする
- 来たい時に遊びに来れる場所にする
- 親のストレスや不安を解消できる場所にする

新しいホスピスの形

ホスピスで最期を迎えるのではなく、家族で気軽に遊びに来れるような施設へ

住むという感覚ではなく、安心して家族の思い出を作れる温かい場所にしたい

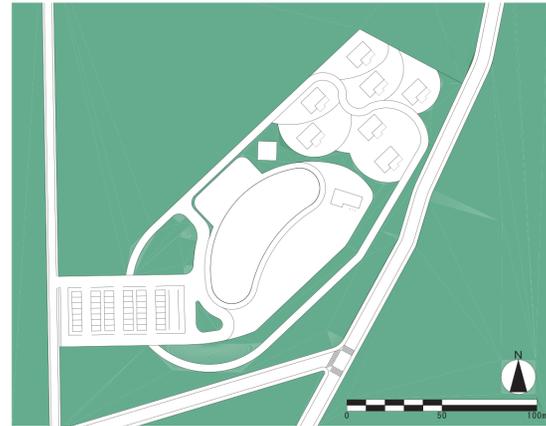
■敷地案内図



〒311-1301  
茨城県茨城郡大洗町 8249-4

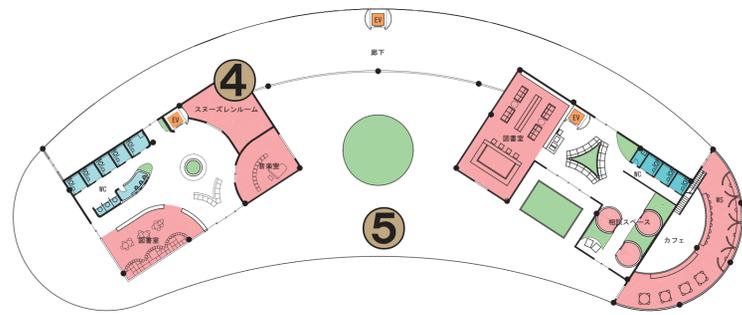
■周辺情報  
大洗鹿島臨海鉄道大洗駅 3km  
水戸 IC 5.3km  
アクアワールド大洗 1.9km

■敷地紹介

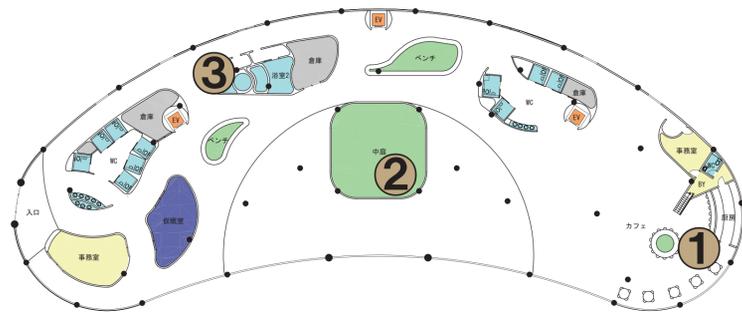


敷地は自然に囲まれた海の見える場所にしました。  
高低差を利用して、宿泊棟を段々畑のように計画し、駐車場までのアンダーパスを一方通行で設置しました。

■図面紹介



本館 2階平面図



本館 1階平面図

1/800  
0 5 10m

④スヌーズレンドーム

自ら好きな感覚を楽しみ、感覚刺激を通じたアプローチをする事で感情・行動を変化させていくセラピー要素がある空間です。



②中庭

本館一階の中心二大きな中庭を配置しました。  
中庭は二階のテラス二吹き抜けしており、本館のシンボルになっています。



⑤テラス

二つの建物を繋げるテラスには一階の中庭からのシンボルツリーを眺められ、海が見えます。



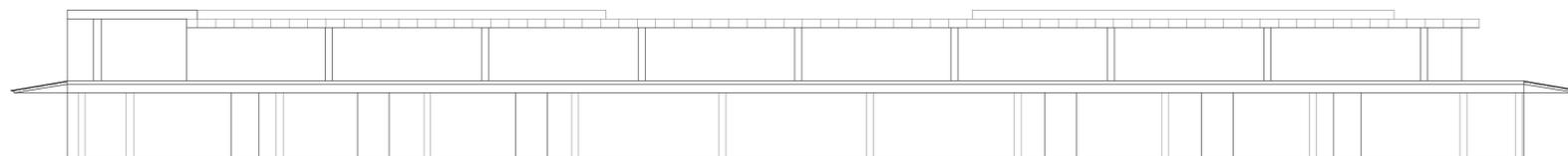
③貸切風呂

ここでは外で遊んで汚れた子どもと家族全員でお風呂に入れるようにと貸切風呂を二か所設置しました。

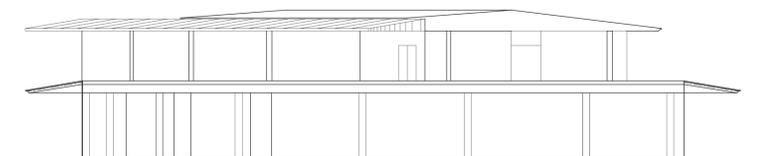


①カフェ

利用者限定の食堂兼カフェを計画しました。  
ここでは料理教室など家族で楽しめるようなイベント等も行えるように中央ホールとの仕切りはありません。

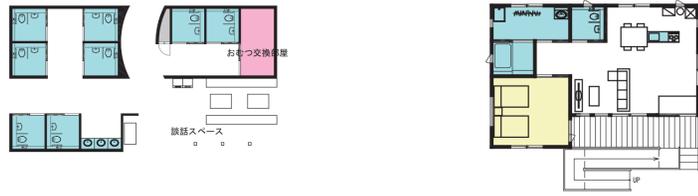


本館北西立面図 1/200



本館南西立面図 1/200

0 5 10m



トイレ棟平面図 1/200 宿泊棟平面

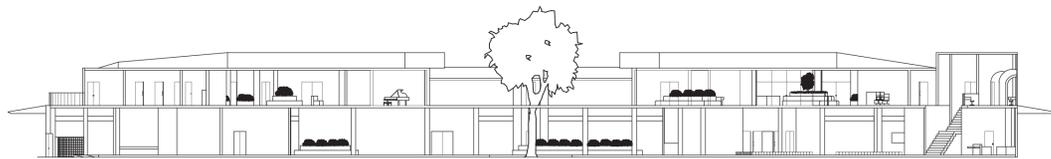


**トイレ棟**

バリアフリーに対応した多目的トイレを採用し、談話スペースからは段々畑になっている宿泊棟を眺める事ができます。

**宿泊棟**

木材を多く使ったログハウスの外観にし、高低差を利用して段々畑にするなど、村をイメージした宿泊棟です。



本館断面図 1/200

**設計概要**

計画概要	
建物用途	こどもホスピス
用途地域	大洗海岸公園の一部
構造	鉄骨造・木造
階数	地上2階
駐車台数	42台

面積表	
敷地面積	23973.91㎡
建築面積	3471.74㎡
1F床面積	2042.65㎡
2F床面積	779.87㎡
トイレ棟床面積	126.8㎡
設備棟床面積	100㎡
宿泊棟床面積	82.71㎡
延べ床面積	3628.29㎡
建築率	14.72%
容積率	15.39%

**仕上表**

外部仕上げ	
屋根	平板スレート
外壁	漆喰・無垢板張り
ウッドデッキ	ハードウッド張り
テラス	芝張り
遊歩道	土間コンクリート防塵塗装仕上げ
駐車場	アスファルト舗装

内部仕上げ	
床	無垢フローリング
壁	漆喰・石膏ボード下地クロス貼り
天井	岩綿吸音板張り



**まとめ**

**難病のこどものびのびと生きていける社会**

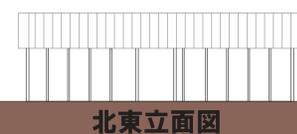
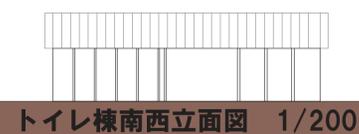
一般の人が難病の患者の置かれている状況を理解したりする機会さえないのが現状です。

この発表を通して理解を深めるきっかけになればと思います。

ホスピスとは利用する家族が社会と繋がる数少ない場でもある為、もっと多くのこどもホスピスが必要だと考えます。

難病のこどもを他人として見ず、友として寄り添える社会を作りたい。

この発表を通して、社会全体が難病のこどもをおをサポートし、こども達の選択肢を広げられるきっかけになればと思います。



トイレ棟南西立面図 1/200

北西立面図

北東立面図

南東立面図

宿泊棟南東立面図 1/200

北東立面図

北西立面図

南西立面図

